Creative Enzymes®

アセトアセテート脱炭酸酵素

Cat. No. EXWM-4784

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アセトアセテート脱炭酸酵素（AADまたはADC）は、ヒトや他の哺乳類におけるケトン体生成□路および細菌における溶媒生成に関与する酵素です。アセトアセテート脱炭酸酵素は、アセトアセテートの脱炭酸反□を触媒することによって、アセトンと二酸化炭素を生成することで、溶媒生成において重要な役割を果たします。この酵素は、酵素活性部位のイオン化可能なグループのpKa値が大きく□化する典型的な例であるため、特に注目されています。具体的には、活性部位のリジン115のpKa値は異常に低く、シッフ塩基中間体の形成と触媒作用を可能にします。
別名	アセト酢酸デカルボキシラーゼ; アセト酢酸カルボキシラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 4.1.1.4
CAS登□番号	9025-03-0
反□	アセトアセテート + H+ = アセトン + CO2
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。